

2年生の様子

担任



「お芋パーティで心を一つにもりあげて

かかわり方のよい 楽しいすてきな2年生になろう」

2年生の恒例行事になった「おいもパーティ」に向けて、子供たちが立てためあてです。実行委員を中心に、ゲームを考え、楽しい時間を過ごしました。

「お手本 2年生になろう」この一年間、この言葉を合言葉に、様々な行事や活動に取り組んできました。着実に成長している姿を担当として嬉しく思います。

11月からは、1・2組合同の授業を始めています。学年37人という少数だからこそできる取り組みです。皆と一緒に集中して取り組むことや、教え合ったり助け合ったりする姿が増えました。関わり合い助け合い解決する力は、変化が激しいこれからの時代に必要な力です。

いよいよ3学期の始まりです。3年生0学期として、

たてわり班遊び

担当

十小では月に一回程度、1年生から6年生までと一緒に休み時間で遊ぶたてわり班遊びがあります。最高学年である

6年生が遊ぶ内容の企画・運営をしてリーダーとして活動しています。



たてわり班遊びは違う学年の友達と協力して、みんなで助け合いながら成長できる活動です。ここでの交流が普段の学校生活や竹の子まつりなどの行事にも良い影響を与えています。普段と違う交流ができるたてわり班遊びについてぜひお子さんにも感想を聞いてみてください。



調理実習「ごはんのみそ汁」

5年担任

12月23日(月)、5年生は調理実習でご飯のみそ汁を作りました。調理実習はこれで3回目。1回目はお茶入れ、2回目は「ゆでる」実習を行いました。今回は実習前にお米を研いで吸水させたり、煮干しを水につけておいたりしてから調理を開始しました。ごはんなはなべで炊いたので火加減を見ながら炊きました。みそ汁と同時に作るため、グループで分担し、協力しながら実習を行いました。出来上がったらグループごとに「いただきます。」をして食べました。子供たちは、「ごはんが焦げずに作れてよかった!」「味噌の味やねぎの香りがよくわかった。」

などよくできたことや、「毎日作ってくれていると思うとすごい。」

「いつも作ってくれている家族に感謝したい。」など家族への感謝の気持ちを書いていました。

おうちでも作れるといいですね。



みんなで力を合わせて★共同作品

図工専科

1月24日(金)、25日(土)に開催される展覧会に向けて、子供たちは共同作品づくりに取り

組んでいます。友達と話し合い、協力し合いながらつくる共同作品では、いつもとはちがった造形の楽しさが生まれます。作品が出来上がると、「一人では難しいことも、友達とだから頑張れた!」「初めてこんなにすごい絵が描けた!」など、達成感でいっぱいの子供たちでした。

共同作品は、あらゆる場所で飾られ、展覧会を彩ってくれる予定です。お楽しみに!

